

アブソリュートアセンブラ ASM72 V.1.20.03 への リビジョンアップのお知らせ

720シリーズ用アブソリュートアセンブラ ASM72* を V.1.20.02 から V.1.20.03 に リビジョンアップしました。

* ASM72は、720シリーズ用コンパクトエミュレータデバッグ M3T-PD72M および 720シリーズ用エミュレータPC4400用エミュレータデバッグ M3T-PD72 に同梱 されており、エミュレータデバッグと同時にインストールされます。

1. リビジョンアップ内容

ASM72 V.1.20.02では以下(1)または(2)に該当するソース行をエラーとしていましたが、V.1.20.03では記述できるように改定しました。これにより、以下に該当するソースの処理は、RTT72 (M3T-PD72およびM3T-PD72Mの旧製品) に付属していたASM72 V.1.10.05と同等となります。

(1) シンボル定義行において、シンボル名の直後にコロン":"が付加されている場合はそのコロンを無視し、シンボルとして登録可能になりました。

例)

```
SYM1: .EQU 1
```

(2) 以下の擬似命令において、オペランドに前方参照シンボル*が使用可能になりました。

- .ORG (アドレス宣言)
- .DW (データ指定)
- .COL (カラム数指定)
- .LINE (1ページ当りの行数指定)

* 前方参照シンボルとは、シンボルの定義行よりも前の行で使用されているシンボルを意味します。

例)

```
.DW SYM1  
SYM1 .EQU 1
```

2. アップデート方法

無償でオンラインアップデートできます。

ダウンロードサイトからASM72を圧縮したファイル（asm72v12003.zip）とリリースノート
をダウンロードしてください。（3月20日から公開予定）

ダウンロードしたasm72v12003.zipを展開して得られたasm72.exeを、M3T-PD72M
またはM3T-PD72をインストールしたディレクトリにコピーしてください。
デフォルトのインストール先は、"c:¥mtool¥pd72m"、もしくは"c:¥mtool¥pd72"
です。
リリースノートは日本語版と英語版から必要な方をダウンロードしてください。

3. 注意事項

M3T-PD72M V.1.00 Release 1に同梱されているASM72については、
M3T-PD72Mの次回リビジョンアップ時にV.1.20.03に変更予定です。
また、M3T-PD72については、エミュレータPC4400がすでに生産終了しています
ので、リビジョンアップの予定はありません。
M3T-PD72M V.1.00 Release 1またはM3T-PD72を使用する際は、必要に応じて
ASM72をアップデートして使用してください。

【免責事項】

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。
ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。